



整理番号	HT28172	分野	物理・その他	(キーワード)素粒子
------	---------	----	--------	------------

名古屋大学

素粒子を見る！ —ニュートリノ・暗黒物質もみえるかも！？—

先生(代表者)	中村 光廣(なかむら みつひろ)未来材料・システム研究所 高度計測技術実践センター 素粒子計測部・教授		
自己紹介	小さな望遠鏡を振り回して、偶然「発見」した土星の姿に心を奪われ、ふらふらとこの「研究」の世界にまよいこんでしまいました。中1の時のことです。以来いまだにこの道から抜け出せずに「未知の世界」の旅を仲間たちと続けています。		
開催日時・主な募集対象	平成28年7月30日(土) (対象) 中学生 (人数) 20名 平成28年7月31日(日) 高校生 20名		
集合場所・時間	名古屋大学 東山キャンパス 理学部 C 館前 (集合時間) 9:30		
開催会場	名古屋大学(東山キャンパス)理学部 C 館 207 号室(物理会議室) 住所: 〒464-8602 名古屋市千種区不老町 アクセスマップ: http://flab.phys.nagoya-u.ac.jp/2011/contact/		
内 容			
<p>素粒子の世界へようこそ。</p> <p>探検の道具は、素粒子を見ることのできる霧箱(きりばこ)です。素粒子とは、我々の世界の根源となる小さな粒子です。我々の体も素粒子からできており、普段は気づきませんが体中を宇宙からふりそそぐたくさんの素粒子がつきぬけています。それを霧箱で見てください。霧箱の中では、素粒子は飛行機雲を残します。どんな形をしているでしょうか？濃さはどうでしょうか？</p> <p>また実際に素粒子の飛跡を測定している最先端の測定装置がならぶ研究の現場もお見せします。素粒子が残す飛跡(ひせき)の世界が、みなさんにとっての「土星」となれば幸甚大です。</p>			
スケジュール		持ち物	
<p>(1日目(中学生)、2日目(高校生)とも同一日程)</p> <p>9:30~10:00 受付(名古屋大学 理学部 C 館前集合)</p> <p>10:00~10:30 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)</p> <p>10:30~11:15 講義「素粒子をみる! 役に立つ? 素粒子(講師:中村光廣)」</p>		<p>筆記道具</p>	
		特記事項	

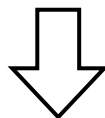
(休憩 15 分) 11:30～12:30 実習「素粒子が見える霧箱づくり」 12:30～13:30 休憩(昼休み) 13:30～14:30 観察・測定と考察 14:30～15:00 発表 15:00～15:30 研究室見学 15:30～16:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与) 16:00 終了・解散	受講生は大学加入の保険の対象内です。 動きやすい服装でください。
--	-------------------------------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	名古屋大学未来材料・システム研究所 高度計測技術実践センター 素粒子計測部・中村光廣
住所：	愛知県名古屋市千種区不老町
TEL 番号：	052-789-3532
FAX 番号：	052-789-2864
E-mail：	htjimu2016@flab.phys.nagoya-u.ac.jp
申込締切日：	平成28年 7月 25日(月)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
中村光廣	2015-2017	基盤研究 A	15H02085	オペラ検出器によるニュートリノの研究 -総括と宇宙線事象解析-
//	2014-2016	基盤研究 B	26302003	原子核乾板による暗黒物質の検出 -グランサッソー研究所におけるテスト実験-
//	2013-2017	新学術領域研究	25105006	超高解像度ニュートリノ検出器の開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。